

## 百人一首の聖地で第2回国際英語かるた大会

約50ヶ国の中堅リーダーが嵯峨・小倉山で和歌の文化を学ぶ

2025年2月25日(火)、国際協力機構(JICA)は、ピーター・J・マクミラン氏及び大覚寺(京都市)のご協力を得て、アジア・アフリカ・中南米をはじめ、世界約50ヶ国のJICA留学生(\*)ら約80人が参加する国際英語かるた大会を行います。2024年2月に続く第2回目の開催です。

ピーター・J・マクミラン氏は、百人一首や万葉集などの英訳を行い、その歴史・文化的背景も含めて国内外に積極的に発信されています。今回講師にお迎えし、JICA留学生らに向けて百人一首とその背景にある日本人の心情や日本の風景などをお話しいただくとともに、参加者全員で、英語版百人一首かるた WHACK A WAKA の競技にもチャレンジします。

午後には嵯峨・小倉山エリアを散策し、藤原定家が百人一首を選んだ時雨亭があったと伝わる3つのお寺を訪問して、日本文化における伝承の重要性を学びます。JICA留学生が母国の文化や文化観光資源の発展について考える機会になることをねらいとしています。

主催:独立行政法人 国際協力機構 関西センター (JICA 関西)

共催:株式会社 月の舟

【スケジュール】 日にち:2025年2月25日(火曜日)

時間	内容	場所
10時30分~10時40分	挨拶(JICA 関西センター所長)	大覚寺 (京都市右京区嵯峨大沢町)
10時40分~12時10分	講義「百人一首」 (講師:ピーター・J・マクミラン氏)	
12時20分~13時20分	国際英語かるた大会 (講師:ピーター・J・マクミラン氏)	
14時00分~16時30分	小倉百人一首の聖地巡り (大覚寺、二尊院、常寂光寺、厭離庵)	嵯峨・小倉山エリア

- ・取材をご希望の場合、2月18日までに以下の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡いただいたメディア関係者様には別途、詳細な場所などをお伝えします。
- ・使用言語は英語です。日英の通訳も同行します。
- ・天候など諸条件で各イベント内容を変更する可能性があります。

\*JICA留学生: 開発途上国からJICAの協力プログラムで来日し、日本の大学院(修士課程あるいは博士課程)で学ぶ留学生。行政官、研究者、民間企業出身者などで構成され、将来、国の発展を支えるリーダーとなることが期待されている人材です。各自の専門分野研究とともに、日本の歴史と文化を学ぶことで、日本と途上国をつなぐ架け橋となることも期待されています。現在、約250名が関西地域の13の大学院で学んでいます。

### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西センター 開発大学院連携課 鍛冶澤、松野

TEL 078-261-0388, 080-7202-5536

e-mail: ksictp2@jica.go.jp